

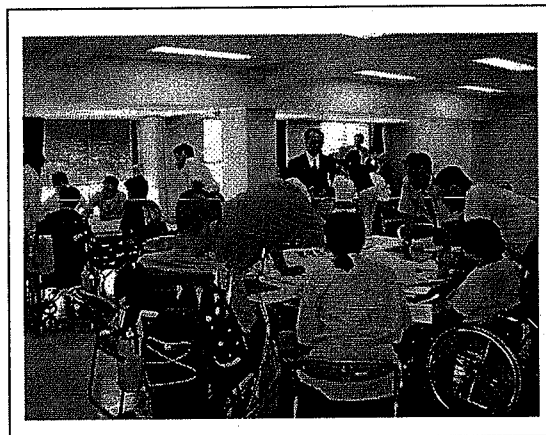
4. 高齢者・身体障害者等のバリアフリーに対する意向調査

高齢者、身体障害者などの方々の利用状況や意向を基本構想へ反映させるため、高齢者、身体障害者などの方々を対象としたワークショップ、タウンウォッチングを行いました。

(1) 第1回ワークショップ

高齢者、身体障害者などの方々を対象に、五日市駅を起点として利用する施設や移動手段、経路などの行動調査及び意見交換会を行いました。

日時	平成16年(2004年)7月25日(日) 午前10:00~12:10
会場	五日市公民館
参加者	参加者23名 (肢体不自由者 8名) (視覚障害者 3名) (聴覚障害者 2名) (高齢者 2名) (その他 8名) ※4班に分けて実施。



ア. よく利用する施設(次ページ参照)

調査の結果、よく利用する施設、利用が見込まれる施設は、以下のとおりです。

- (駅北口側) 福屋、セブンイレブン(駅北口側)、五日市公民館、コイン通り
 - (駅南口側) 佐伯区役所、区役所別館(社会福祉協議会)、水道局付近の病院、
佐伯区スポーツセンター、原田病院、海老山西側の病院、
長尾クリニック(藤垂園の宮島街道沿い)、みずどり浜公園
- ※佐伯区役所付近は広電佐伯区役所前駅を利用するケースが多い

イ. 移動経路(次ページ参照)

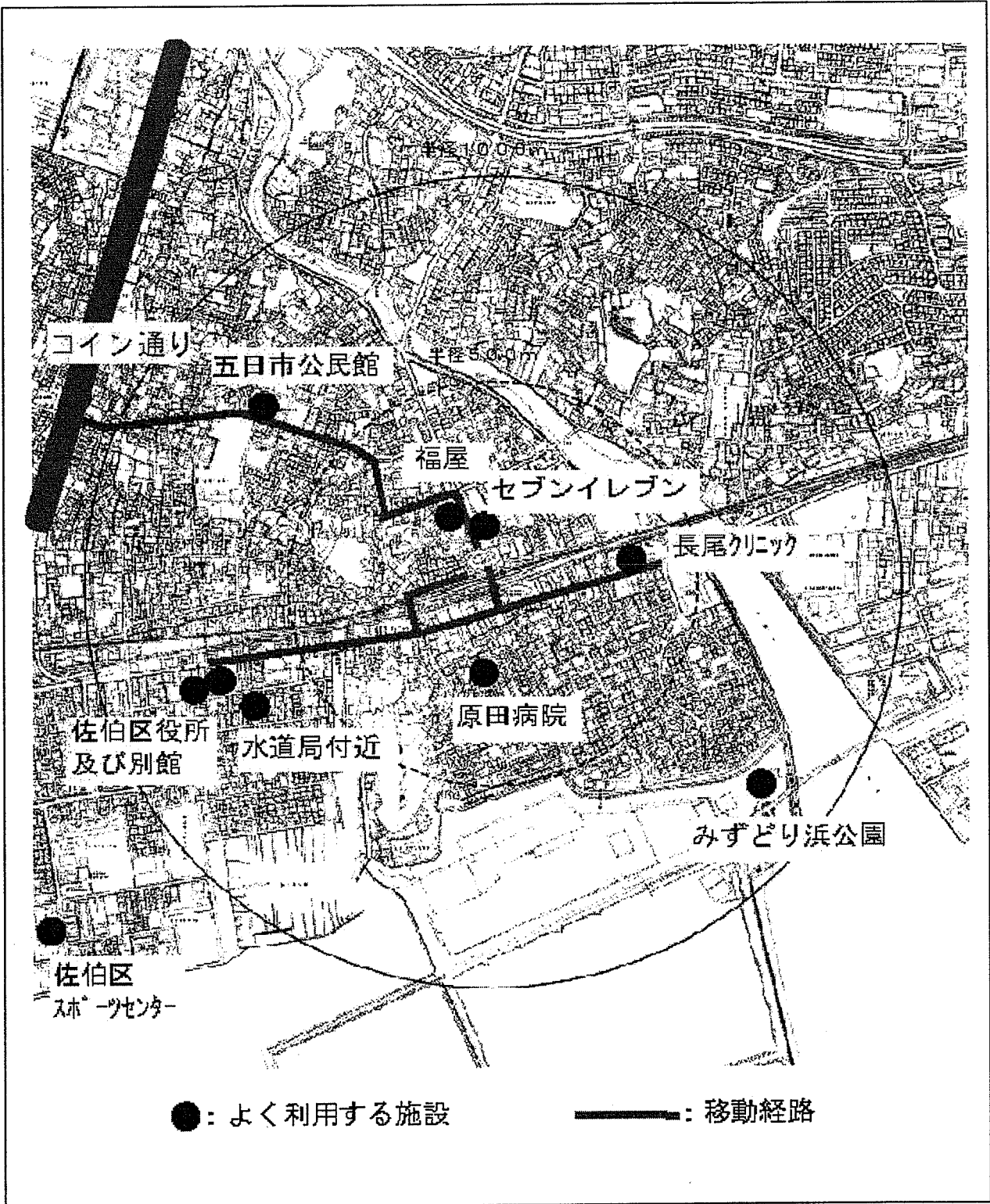
よく利用する施設、利用が見込まれる施設へ歩いていく経路については、駅の北口と南口の連絡には、南北自由通路、駅西側のJR、広電宮島線を横断する市道、駅北口側の施設については、福屋の北西の角を東に曲がって五日市公民館、コイン通りへつながる経路、駅南側の施設については、宮島街道を利用するという意見でした。

また、区役所への経路として、交通量の多い宮島街道を避けて、JR北側の歩道のない市道を利用するという意見もありました。

ウ. 経路上の問題点

駅構内や駅前広場などについては、段差(エレベーター、エスカレーターなどの不足)や案内表示の不足(視覚障害者誘導用ブロックを含む)、トイレなど設備の使いにくさや安全対策への不安などについての意見がありました。

歩道や交差点については、狭い歩道や歩道の未整備、段差、違法駐輪・駐車などの障害物、信号機の設置などについての意見がありました。



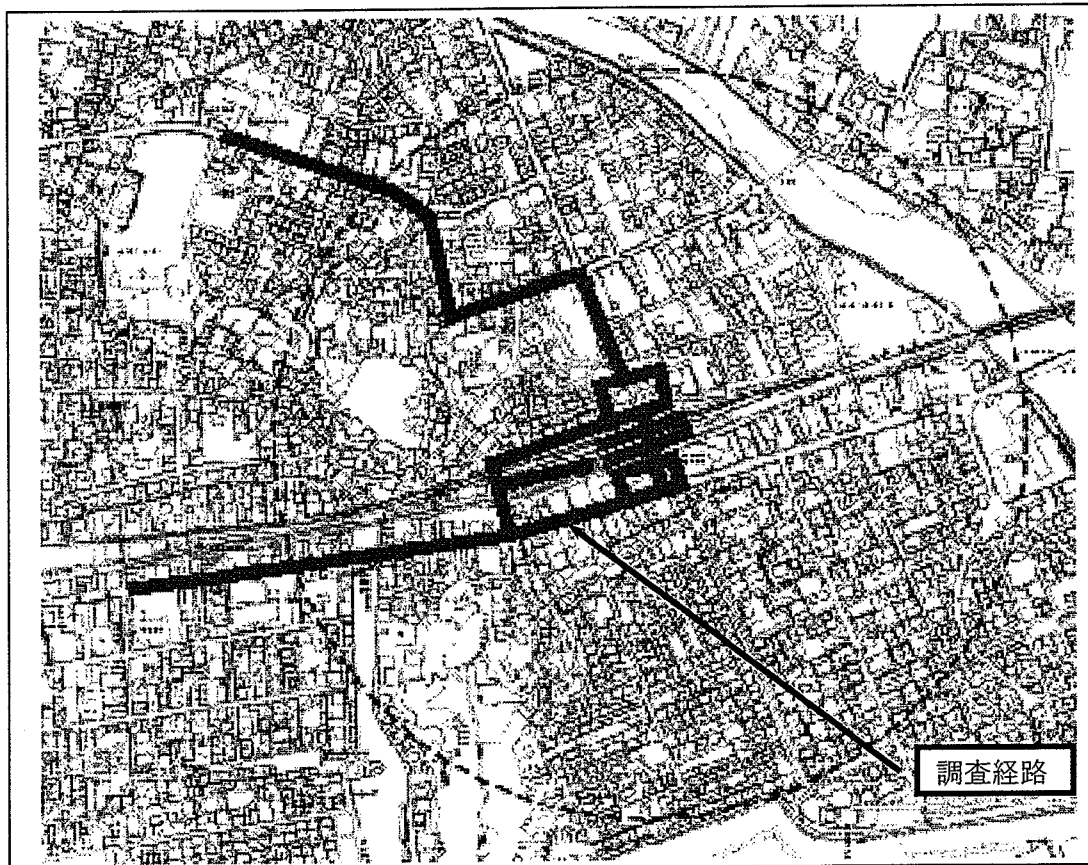
(2) タウンウォッチング

ワークショップでいただいたご意見をもとに選定した調査対象経路について、実際に身体障害者、高齢者などの方々と一緒に歩き、気になる箇所などについて、意見交換を行いました。

日時	平成 16 年 (2004 年) 8 月 22 日 (日) 午後 1:30~4:00
参加者	参加者 17 名 (肢体不自由者 5 名) (視覚障害者 1 名) (聴覚障害者 1 名) (高齢者 2 名) (その他 8 名) ※ 4 班に分けて実施。

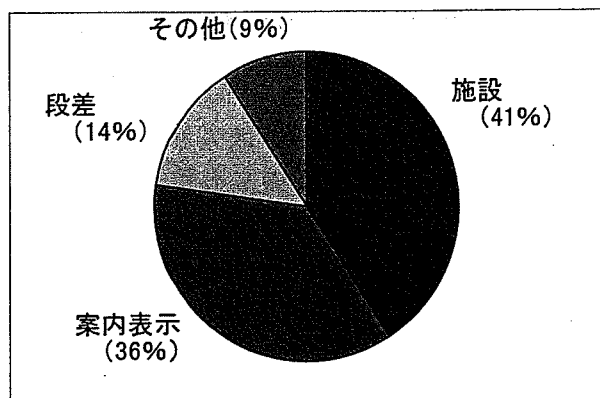


調 査 場 所	
A 班	南口駅前広場～南北自由通路～福屋～五日市公民館
B 班	南口駅前広場～佐伯区役所～ (五日市公民館)
C 班	南口駅前広場～広電五日市駅下り、上りホーム～JR五日市駅券売機、改札口 ～JR五日市駅上りホーム～ (五日市公民館)
D 班	南口駅前広場～広電五日市駅下り、上りホーム～JR五日市駅券売機、改札口 ～JR五日市駅上り、下りホーム～北口駅前広場～ (五日市公民館)



ア. 駅施設

駅施設に関する意見の内訳



駅施設に関する意見は、改札、券売機のバリアフリー対応など「施設」に関する意見が 41%、案内表示の大型化や、視覚障害者用誘導ブロックの充実など「案内表示」に関する意見が 36%、エレベーターなど昇降設備設置など「段差」に関する意見が 14%となりました。

それぞれの主な意見は以下のとおりです。

(ア) 施設のバリアフリー化

車いすでも利用できる券売機の設置、切符の入れやすい改札の設置、スロープ途中にある JR 上り線ホーム入口にインターホンの設置など

(イ) 案内表示のバリアフリー化

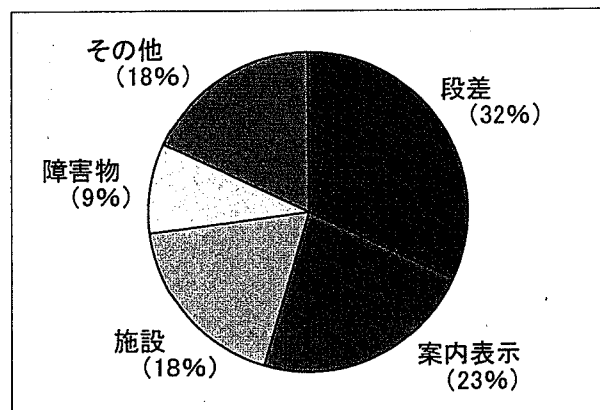
運賃表、時刻表の大型化、ホームへの運行情報等の設置、輝度差のある視覚障害者用誘導ブロックの設置など

(ウ) ホーム等への昇降設備

ホームへのエレベーターの設置、スロープ等による段差の解消など

イ. 駅前広場(南北自由通路を含む)

駅前広場に関する意見の内訳



駅前広場に関する意見は、駅前広場から南北自由通路をつなぐエレベーターの設置など「段差」に関する意見が 32%、視覚障害者用誘導ブロックの充実など「案内表示」に関する意見が 23%、身体障害者の方々も利用できるトイレの改善、スロープの改善など「施設」に関する意見が 18%、放置自転車など「障害物」に関する意見が 9%となりました。

それぞれの主な意見は以下のとおりです。

(ア) 自由通路への昇降設備

駅前広場から南北自由通路に連絡するエレベーターの設置、階段の改善など

(イ) 案内表示のバリアフリー化

エスカレーターやトイレへ誘導する視覚障害者用誘導ブロックの設置、視覚障害者用誘導ブロックの色の改善など

(ウ) 施設のバリアフリー化

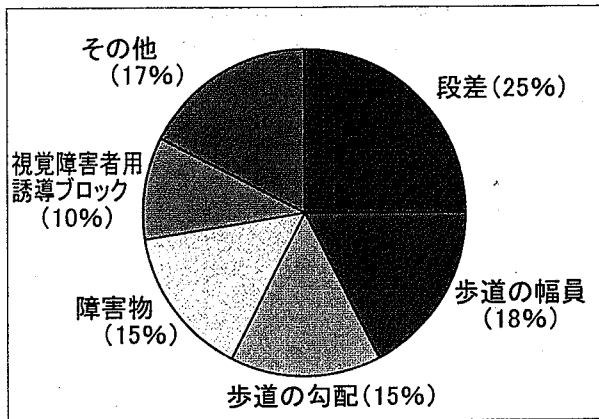
身体障害者の方々も利用できるトイレの改善、スロープの改善など

(エ) 障害物の撤去

放置自転車など障害物の解消など

ウ. 駅周辺地区の道路

駅周辺地区の道路に関する意見の内訳



駅周辺地区の道路に関する意見は、歩車道の段差など「段差」に関する意見が 25%、歩道が狭い、未整備など「歩道の幅員」に関する意見が 18%、縦断勾配、横断勾配など「歩道の勾配」に関する意見が 15%、放置自転車、店舗の看板など「障害物」に関する意見が 15%、視覚障害者用誘導ブロックの設置など「視覚障害者用誘導ブロック」に関する意見が 10%、となりました。

その他、側溝蓋の老朽化、改善などの意

見がありました。

それぞれの主な意見は以下のとおりです。

(ア) 段差

歩車道の段差の解消、踏切の段差の解消など

(イ) 歩道の幅員

歩道の広幅員化、歩道整備など

(ウ) 歩道の勾配

横断勾配、縦断勾配の解消など

(エ) 障害物

放置自転車、店舗の看板、道路標識など障害物の解消など

(オ) 視覚障害者用誘導ブロック

視覚障害者用誘導ブロックの設置など